

## 酪農科学シンポジウム 2024 のご案内

【ポスター発表の講演要旨の提出締め切りを7月5日（金）まで延長します】

2024年度の酪農科学シンポジウムは下記の要領で開催予定です。

今回のシンポジウムのテーマは「絆（つなぐ） 乳（NEW）サイエンス&テクノロジー  
ーナノ・マイクロ・マクロの視点ー」とし、ミルクサイエンスおよびそれに関連した分野で活躍されている研究者をお招きして、基礎研究から技術開発まで多岐に渡る最新動向について講演を賜ります。基調講演は大会委員長の強い要望により、鹿児島大学名誉教授の青木孝良先生にお願いしました。

今年度のシンポジウム開催様式は対面形式を予定しております。また、コロナ対策の社会情勢を鑑み、昨年度に引き続き今年度も「情報交換会」および「若手の会・交流会」を企画しております。

会員の皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げております。

日本酪農科学会 会長 中島 肇（和洋女子大学教授）  
大会委員長 谷本 守正（東京聖栄大学教授）

### ◆酪農科学シンポジウム 2024

- 1) 主題：絆（つなぐ） 乳（NEW）サイエンス&テクノロジー  
ーナノ・マイクロ・マクロの視点ー
- 2) 主催：日本酪農科学会(JDSA)
- 3) 日時：2024年9月6日(金)10:00~17:30(予定) ※受付開始 9:20
- 4) 会場：東京聖栄大学 1号館  
(〒124-8530 東京都葛飾区西新小岩 1-4-6 電話 03-3692-0211)  
評議員会会場：143教室(1号館4階)
- 5) プログラム：詳細は学会誌ミルクサイエンスの73巻2号で紹介します。また、学会HP(<https://www.jdta.or.jp/jdsa/>)でもご案内します。
- 6) シンポジウム参加費：無料

### ◆ 一般講演（ポスター発表）の募集（「若手優秀発表賞」の顕彰あり）

今年度のシンポジウムにおける一般講演は、ポスター発表を予定しております。35歳未満の発表者で優秀な発表をされた方には「若手優秀発表賞」が顕彰されます。内容はミルクサイエンスに関係する最近の知見であれば、既発表・未発表は問いません。ただし、他の学協会での受賞または受賞内容は顕彰の対象外とします。発表希望者は、演題名・発表者名・所属・要旨(200字以内)を、タテ65cm×ヨコ14cmの枠内に入力した原稿(電子ファイル)

を 6 月 28 日(金)(7 月 5 日金曜日まで延長)までに大会委員長 谷本守正 (e-mail: tanimoto@tsc-05.ac.jp)宛てへ送付下さい。講演要旨の様式は、学会ホームページから入手可能です(<https://www.jdta.or.jp/jdsa/>)。なお、「若手優秀発表賞」顕彰を希望する発表者は、講演題目の前に星印(☆)をつけてお申し込み下さい。

また、昨年度に引き続き、本ポスター発表では、顕彰希望の有無に関わらず、35 歳以下の研究者が発表を行う場合、発表に係る印刷費用・旅費・宿泊費を半額補助することといたします。

これにつきましても、詳細は学会ホームページ (<https://www.jdta.or.jp/jdsa/>)でお知らせする予定です。